

本音で語ろう!! 情報交換会実行委員会

本音で語ろう!! 情報交換会

大阪府内の SC が「いまさら聞けないことが聞ける場、本音で思いを語れる場」です。実行委員会（インストラクター・推進パートナー（現 SC・元 SC）・財団職員・大阪府）により企画を行い、SC 同士が緩やかなネットワークを構築すること、孤立することを防ぐことを目的として概ね年2回開催し、各市区町村での実践につなげていく場としています。

大阪式 SCによるSCのための情報交換会 本音で語ろう!!情報交換会



2021年11月 あべのハルカスにて

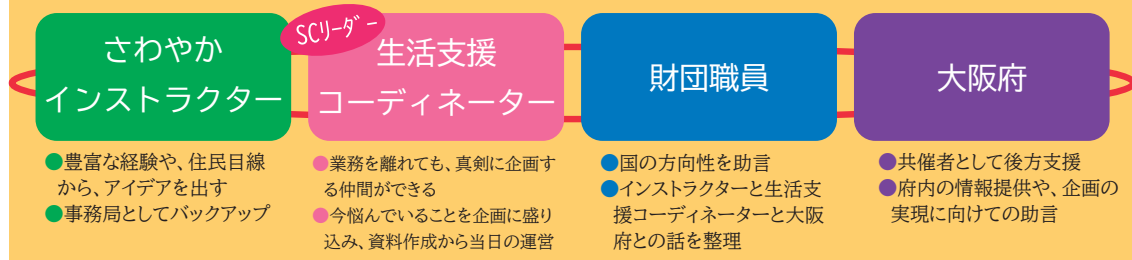
Of the SC
(SCの)

By the SC
(SCによる)

For the SC
(SCのための)

こんな情報交換会を大阪でやっています

【本音で語ろう!!情報交換会実行委員会】による企画



-これまでの企画-

2022年	3月	「さあやってみよう」本音で語ろう情報交換会
2021年	11月	ポスターに込めたメッセージ 本音を聞こう情報交換会
2021年	3月	今だからこそピンチをチャンスに! そのアイデアGive&Take!
2020年	10月	失敗談から学ぼう しくじり事例を先輩SCがかたります
2019年	7月	話して!聞いて!つながろう!
2019年	3月	生活支援コーディネーターそれぞれの軌跡をたどる
2018年	8月	「地域ニーズの掘り起こし・担い手の創出」
2018年	2月	地域ニーズの掘り起こし
2018年	2月	協議体の基盤づくり
2018年	1月	もう1度整理してみよう SCの役割

元々はインストラクターと財団職員が中心になり、府内SCの連携やスキルアップを目的に企画した情報交換会。回を重ねていくなかで企画に関わるSCが増え、どんどん「SC自身の主体的な運営」に変化してきた。最近では、SC自身が企画から資料作成、当日運営を担っている。インストラクター・財団職員の助言と大阪府の後方支援もあり、府内みんなにとって必要な研修となり、継続的に運営ができています。大阪では、SCが必要と思うことを、SCによって、SCのために企画する場が、財団、大阪府のバックアップによって実現されている。